

東日本大震災 対策本部情報	16号	2011/03/18 14:20現在
------------------	-----	-----------------------

各地本委員長殿

証言・石巻駅組合員

津波が轟音をあげて襲い、多くの家が流された！

「当日、待合い室でお客様に券売機の案内をしていたところ、大きな揺れがきました。すぐに玄関のドアを開けてお客様を外に避難させました。駅長も自動ドアを開けてお客様を外に避難させていました。その時、支社からも2名の社員が来て一緒に手伝ってくれました。

揺れがおさまってから、停車していた快速列車の乗客も避難させました。その頃、津波のサイレンが6メートルの津波がくると放送しているのが聞こえました。そのため、乗客を避難場所に指定されている羽黒山神社と日和山公園に避難させました。私たち3名は、日和山公園に避難しました。

そこから、海のほうを見るといったん波が引いて、その折り返しで津波が轟音をあげて襲ってきました。多くの家が流されて来ていました。津波がおさまったので、石巻高校に避難をしました。何度か、駅を見にいったのですが、誰もいないようだったので、石巻高校の体育館に13日まで避難していました。

一日目はソーセージ、缶詰、2日目はポテトチップスとせんべい1枚でした。

13日に駅に行くと、乗務員休養室に10名の駅社員と委託社員1名が来ていました」

以上

東日本旅客鉄道労働組合 中央本部